

県立図書館だより

今月の主催事業のお知らせ

— 今月県立図書館で開催される行事を紹介しします —

平成16年度 秋田県立図書館企画展（後期） 2階特別展示室

「久保田城下町の建設と変遷」

期日：10月16日（土）～11月5日（金）



企画展（前期）より

県立図書館館長講座

鳥海町公民館 紫水館

第3回 「笹子仁左衛門騒動を検証する」

期日：10月21日（木） 13：30～15：00

講師：県立図書館長 半田和彦

申し込み：定員は50名、参加費は無料です。所定用紙、電話、ハガキ、ファックスでお申し込みください。定員になり次第締め切りとさせていただきます。



第2回館長講座より

歴史講座

～歴史を深く学びたい方を対象にしております～

3階多目的ホール

第3回 「佐竹義宣、家督相続の苦心」

期日：10月14日（木） 13：30～15：00

講師：県立図書館古文書班嘱託 柴田次雄

申し込み：今回は定員に達しましたので、締め切らせていただきました。

古文書解読講座（基礎）第II期

～古文書をはじめて学ぶ方を対象にしております～

3階多目的ホール

第1回 「国典類抄Ⅰ」 ～延宝4年の職制改革について～

10月 2日（土）

第2回 「国典類抄Ⅱ」 ～天和・貞享・元禄期の職制改革について～

10月16日（土）

第3回 「国典類抄Ⅲ」 ～享保・宝暦期の職制改革について～

10月30日（土）

各回とも13：30～15：00です。

講師：県立図書館古文書班学芸主事 伊藤成孝・後藤富貴・畑中康博

申し込み：今回は定員に達しましたので、締め切らせていただきました。

< 11月の行事予定 >

県立図書館館長講座 第4回11月5日（金）「黒沢甚兵衛物語Ⅰ」、第5回11月12日（金）「黒沢甚兵衛物語Ⅱ」 場所：3階多目的ホール

古文書解読講座（専修） 11月10日（水）・11日（木）（両日とも同一内容）「渋江和光日記」、「大坂の役」 場所：3階多目的ホール

秋田ふるさとセミナー 第3回 11月25日（木）「種まく人」 秋田県立大学助教授 高橋秀晴氏 場所：3階多目的ホール

今月の県立図書館小展示の紹介

— 毎月テーマを決めて本の紹介をしています —

平成16年度 第6回展示 あなたのお金を考える ～年金改革・消費税・新札発行！！～

銀行の統廃合、年金問題、消費税の総額表示など、お金に関する不安なニュースが日々報道されているなか、税金・銀行預金・郵便貯金・生命保険など、生活に深く関わるお金に関する様々な資料を紹介しします。また、11月1日に20年ぶりにお札のデザインが変わります。貨幣についての歴史や、樋口一葉や野口英世を始め歴代の肖像画に採用された人物の関連資料も紹介しします。

期間：9月20日（月）～10月16日（土）

場所：2階閲覧室



県立図書館司書がお勧めする一冊

— 県立図書館の司書2人が毎回お勧めの本を紹介します —

書名 『マエストロ、時間です』 ～サントリーホール ステージマネージャー物語～

宮崎 隆男 著 ヤマハミュージックメディア 2001 [推薦者 菅原 大志]

みなさんは普段の生活のなかで、「音楽」というものとの様に関わっているだろうか。

「音楽」というものの捉え方は人それぞれであり、音楽教育であったり、音楽療法、カラオケ、BGM、ジャズ、クラシック等、様々だ。このような現代の音楽事情のなかで、共通していえることは、どの様な形であれ、一つの演奏家(団体)または、その作品についてのみ評価してしまうこと。それらを支える人たちは、あまり注目されないことだと思う。

みなさんも様々なホールや会場に出むき、コンサートやクラシックの演奏を聴いて、「感動と興奮」を体感していることと思うが、今回はその「感動と興奮」の源を支えてきた日本初のホール専属ステージマネージャーに着目したい。

聴衆に感動を与える演奏をしてもらうために、すべての面でベストの状態を作り上げる職人。

この一冊で「音楽」という芸術の表舞台から裏舞台へ一歩踏み込んで頂けたらと思う。



書名 『あなたはそこに』 谷川俊太郎 詩 田中渉 絵 マガジンハウス 2003 [推薦者 小山田 希]

詩人・谷川俊太郎の詩に、『天国の本屋』『恋火』等を手掛けた田中渉のイラストが添えられています。シンプルな言葉と、水彩の色彩豊かなイラストに、思わず引き込まれてしまいます。

ひとりの人と出会い、恋をし、やがて時が流れてお互いがかけがえのない存在となるまでの過程を描くこの詩は、ある特定の出来事なのかもしれませんが、読み手によって、様々な情景や人が浮かんでくるのはなぜなのでしょう？ この詩の底に流れる、人と人とのつながりや大切な人を思う気持ちが、あまりにも普遍的だからではないでしょうか。

最終節では「あなた」を失った後、残された暖かい思い出を胸に歩き出す「私」の姿が描かれます。人が人を思うとき、心に湧き出す静かな力。それが私たち人間を生かしているのかもしれませんが。「ほんとうに出会った者に別れはこない」というフレーズが、心にスーッと染みこんできます。一編の詩でありながら、一編の小説、一編の映画のような一冊です。

けいじばん

・県立図書館ボランティアを紹介します。

《アリボの会》 会員18名、会長 小川慶子

スロープ展示、館内見学ガイド、ホームページ作成、切手収集、読み聞かせ活動、書庫整理などを実施しております。

《ラップルの会》 会員14名、会長 石川京子

高齢者や在宅障害者のための本の宅配と回収を中心に活動しております。

日常私ども館職員では手が届かない業務について、誠意をもって熱心実践活動をしていただいております。

2グループとも活動日は月2回程度です。また、一緒に活動していただける仲間を随時募集しておりますので、県立図書館奉仕班までお問い合わせ下さい。

10月の休館日のお知らせ

■は休館日です。△は館内整理日です。(月の初日、1月4日が館内整理日です。ご利用は2階閲覧室の図書の閲覧のみとなり、貸出等はいりません)

日	月	火	水	木	金	土
					△	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

開館時間

平日 午前10時～午後8時(4月～10月)
午前10時～午後7時(11月～3月)

土日・祝日・館内整理日 午前10時～午後5時

休館日の図書の返却は、入口のブックポストへお願いいたします。